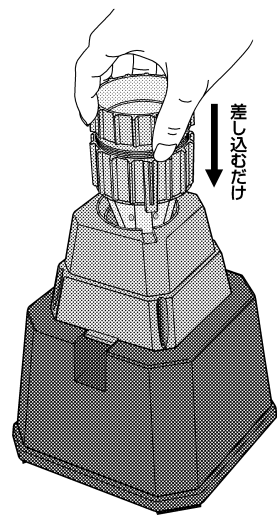


鉄工ドリル研磨機 ●ストレート軸 六角軸に対応

全機種ロングドリル対応!



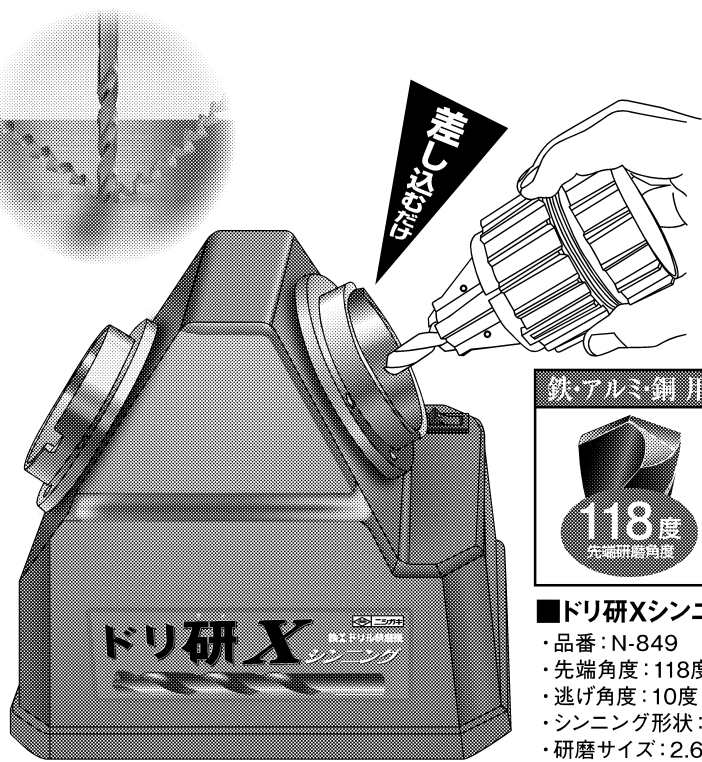
●ドリ研DX
・品番：N-846DX
・先端角度：118度
・逃げ角度：10度
・研磨サイズ：2.5～13mm

参考売価：16,800円



●ドリ研Xシンニング (ステンレス用)
・品番：N-871
・先端角度：135度
・逃げ角度：10度
・シンニング形状：X型
・研磨サイズ：2.6～13mm

参考売価：44,000円



●ドリ研Xシンニング
・品番：N-849
・先端角度：118度
・逃げ角度：10度
・シンニング形状：X型
・研磨サイズ：2.6～13mm

参考売価：44,000円



ニシガキ工業株式会社
〒673-0404 兵庫県三木市大字500 TEL (0794) 82-1000 FAX (0794) 82-4844
http://www.ni.co.jp

コトブキ

コトブキは台湾の工作機械周辺機器メーカー、VETEXからドリル研磨機「VDGシリーズ」を輸入、販売している。鉛筆削りのように誰でも簡単に研磨すること、時間を短縮できることが、同装置にドリルを差し込めば10分以内に刃が研げ、時間やコストを大幅に減らせる。

ニシガキ工業

ニシガキ工業は研磨機や園芸事業向けプロ仕様はさみなどを手がける。研削作業で培った技術を生かし、高速度鋼(ハイス)工具の研磨やシンニング研磨対応の「ドリ研Xシンニング」を販売している。同機は刃先研磨用とシンニング研磨用の二つの投入口を持ち、ハイスはストレート軸と六角軸両方に対応。

ダイニチ

ダイニチは小径深穴加工のエキスパート集団。自社で蓄えた技術を生かし、微細深穴加工用のマイクロドリルを中心とした再研磨事業を行っている。直径0.1mm、1.0mm以下の超硬ドリルの再研磨のほか、形状測定針の再研磨も行っている。スイス・ロロマチック製の微細・小径ドリル研削盤と独エムティ・マイクロツール製の精密測定機を導入し、1本からの受注に対応。再研磨ドリルには写真付きの検査データを提供し、信頼性を高めている。

ホータス

ホータスは直径11.1mm、34mm以下の円錐型研磨およびシンニングができるドリル研磨機「DG-34」を発売している。価格は36万円。簡単操作で誰でも高精度に研磨できる同社の小・中型のドリル研磨機と同じコンセプトで設計された。オプションコレット4個の追加により径7.1mmからの加工も可能。

穴あけ加工から、ホーニング加工・ドリルの再研磨まで、すべてダイニチにお任せください。自然の機能を生かした最新テクノロジーで、私たちは挑戦し続けます。

心を込めて、磨きます。

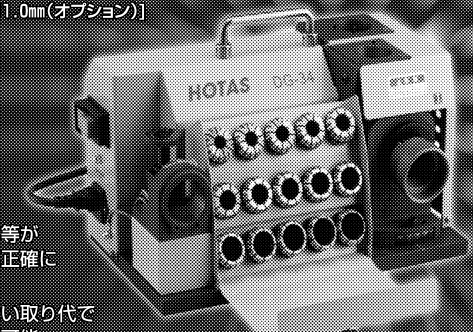
めざせ取引先
※熊本県・沖縄県のおとこ県

出来ないうるに変わる
株式会社 **ダイニチ** 細い穴加工 検索
〒509-0249 岐阜県可児市堀ヶ丘1丁目33番地(可児テクノビル1-33)
TEL (0574) 63-4484 FAX (0574) 63-4681
E-mail: ana@kk-dainichi.co.jp http://www.kk-dainichi.co.jp

卓上型ドリル研磨機

DG-34 NEW

適用ドリル径φ11.1～34.0mmのワイドレンジで新登場。
[φ7.1～11.0mm(オプション)]



■特長

- ハイス・超硬ドリル等が簡単操作で誰にでも正確に研磨ができます。
- 精密設計により少ない取り代で迅速、確実な作業が可能。
- 使い易く機能性に富んだ親切設計。携帯型で持ち運びが便利。
- 高品質のCBN(ボランソ)砥石が標準装備。

総発売元
株式会社 **ホータス**
〒555-0013 大阪府西淀川区千舟2丁目8番28号
TEL(06)6474-3908(代) FAX(06)6474-3298
e-mail: hotas@e-supertech.co.jp

http://www.e-supertech.co.jp

高品質な加工の維持に不可欠

切削工具・ドリルの再研磨

エンドミルやドリル、バイトなどの工具の切れ味は、機械加工の品質・精度・能率など決定的に左右する。摩耗が進んだ工具は、破損に伴う非効率の破壊や装置故障などにもつながる。高品質な加工を行うためには、常に良好な状態を保つことが不可欠。摩耗が進んだ工具を再研削・再研磨し、再利用することは、コスト削減にもつながる。その意義が改めて見直されている。

高品質加工に不可欠

切れ味再生、最適化

摩耗が進んだエンドミルやドリルなどは、再研削・再研磨することによって切れ味が再生され、コストマインズはなくなる。こうした作業は自社の行うことも少なくない。また、再研磨の際には、新品と同じ形状に仕上げ、研削加工を可能にする工

具研削盤が威力を発揮する。汎用性の高い万能工具研削盤やドリル研削専門のドリル研削盤などがある。また、卓上の簡便な装置から数値制御(NC)で自動加工できる装置まで、さまざまな機種がある。作業者の技量や使用頻度、扱う工具の種類などに応じて、適したタイプを選択することが必要だ。

自社で再研磨するには、それができる作業者がいる。また、工具の形状がより複雑・デリケートになり、機械の連続稼働などで使用量も増えている。あらゆる現場で、熟練技術が不足していることから、高度な技能が必要な工具の再研磨を専門業者に委託するケースも増えている。

有力企業の製品・技術

〈順不同〉

日刊工業新聞社の教育用映像ソフト

教育用映像ソフト 検索



機械加工シリーズ 改訂版

切削工具材料



- 29,400円(税込み)
全1巻 39分/テキスト1冊付き
- 1 切削工具材料に要求される条件
 - 2 鋼の工具
 - 3 焼結工具
 - 4 セラミック工具
 - 5 サーメット工具
 - 6 コーティッド工具
 - 7 超高压焼結工具
 - 8 ダイヤモンド工具

VERTEX 維和機具有限公司 VERTEX MACHINERY WORKS CO.,LTD

切れ味にビックリ! ドリル研磨機 VDG-13A



工作機械の専門商社 **株式会社 コトブキ**
下町のFAを提案する テクニカルディーラー
TEL.03(3745)4511/FAX.03(3745)4571
本社：〒144-0033 東京都大田区東糀谷5-9-1
http://www.kotobuki-tokyo.co.jp

お申し込み・お問い合わせ
日刊工業新聞社 業務局 イベント事業部 映像グループ
〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1 TEL.03-5644-7210 FAX.03-5644-7215